

AI 教材で、小児看護の「コミュニケーションの壁」を 乗り越えたい！ 岐阜大学でクラウドファンディングを開始

岐阜大学医学部看護学科の 前田 由紀 准教授が、小児看護の現場における「子どもや家族との関係づくりの難しさ」を解消するため、AIを活用した小児看護コミュニケーション教材の開発を目指すクラウドファンディングプロジェクト「AI 教材で、小児看護の『コミュニケーションの壁』を乗り越えたい！」を開始します。

本プロジェクトでは、第一目標を 100 万円とし、2025 年 10 月 29 日(水)から2025 年 12 月 25 日(木)まで寄附を募ります。

前田先生は、これまで約 20 年間、病院や訪問看護ステーションで看護師として勤務してきました。小児看護の現場では「子どもや家族との関係づくりの難しさ」を多くの看護師が感じており、これが小児看護への心理的ハードルとなっています。こうした課題が解消されないまま現場に出ると、子どもや家族とのコミュニケーションに自信を失い、離職につながる場合があります。しかし、多くの看護教育現場では「子どもの模擬患者」を設定することが難しく、教員が代わりに子ども役を演じたり、人形を使った演習をしたりしていますが、リアリティに欠け、現場との乖離が生じています。

そこで前田先生は、AI とアバター技術を活用し、いつでも・どこでも・リアルに近い子どもとの関わりを練習できる教材「しゃべれるん」を開発するため、今回、クラウドファンディングに挑戦することになりました。

つきましては、本プロジェクトについて取材のほどよろしくお願いします。

記

1. プロジェクト名：

AI 教材で、小児看護の「コミュニケーションの壁」を乗り越えたい！

2. ページ URL：<https://academist-cf.com/projects/402>

3. 目標金額：100 万円(第一目標)

4. 募集期間：2025 年 10 月 29 日(水)8 時～2025 年 12 月 25 日(木)17 時

5. 資金使途：AI 教材の制作費用など

6. 形式：寄付金控除型 / All or Nothing 形式

※All or Nothing 形式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。

7. プロジェクト実行者：東海国立大学機構 岐阜大学医学部看護学科 前田由紀

本プロジェクトの詳細は <https://academist-cf.com/projects/402> をご参照ください。



Press Release

●募集ページ(<https://academist-cf.com/projects/402>)

AI教材で、小児看護の「コミュニケーションの壁」を乗り越えたい！

寄付型



病気の子どもとその家族を笑顔に
AI教材で、小児看護の「コミュニケーションの壁」を乗り越えたい！

寄付型



前田 由紀
岐阜大学、准教授

支援総額: 0 円
目標金額: 1,000,000 円

達成率	サポーター	残り時間
0 %	0 人	59 日

プロジェクトの支援に進む

本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

東海国立大学機構 岐阜大学 医学部看護学科 前田 由紀
TEL: 058-293-3250
E-mail: maeda.yuki.y0@f.gifu-u.ac.jp